

◆令和2年度協働のまちづくり事業助成金申請事業一覧（令和3年3月31日現在）

説明資料5

所属名	事業名	事業主体	事業費	助成額	主な事業内容
松江市			2,021,779	2,000,000	
	Happiness on Paletteプロジェクト	地域住民グループ（しまねLINK）	511,779	500,000	島根町海岸部の環境保全と地域の魅力発信を目的として、海岸の清掃活動、漂着物を使った作品制作、地元小学生へのSDGsの出前授業等の開催及びSDGsを広める体験型イベント“Happiness on Palette”を開催。漂着物アート・アクセサリー作り、ワークショップを開催する他、飲食ブースを設けて地域の食の魅力も発信する。
	歌って踊ってふるさと朝日創生事業	地域住民グループ（朝日おどりを愛する会）	800,000	800,000	松江市立中央小学校創立25周年を記念し、朝日地区独自の「朝日音頭」を制作。文化祭や市民余芸大会等での披露や、DVDの作成により多くの住民に広めることで、住民の交流を深め、地区内各種行事の参加や自治会加入率の増加を目指す。
	地域版まちづくり総合戦略事業	地域住民グループ（持田地域まちづくり総合戦略実行委員会）	710,000	700,000	持田地区が、松江市を訪れる観光客が延泊してでも訪れたい地域となるよう、北山山系の魅力化に取り組む。ウェルカムボード、案内標柱の制作・設置、大学生等の農業環境を整備し、来訪者の増加や、空き家・耕作放棄地増加により失われつつある農村風景の修復・創造を目指す。
浜田市			2,010,979	2,000,000	
	関係人口創出拡大事業	市	1,146,895	1,142,000	高齢化・少子化により地域の担い手不足が課題となっているなか、関係人口を増やし地域活性化を図ることを目的とし、市外から地域の取組みを応援してもらう仕組みとして「浜田応援団」を組織するために、SNSやチラシによる応援団員の募集、地域の困りごと取材した動画の作成。ポータルサイトを立ち上げ掲載し、団員と支援内容とのマッチングを図る。外部刺激による地域の活性化だけでなく、団員の定住に繋がることも期待する。
	協働のまちづくり推進条例検討事業	市	864,084	858,000	「協働のまちづくり推進条例」の令和3年度制定に向け、地域住民を含む「浜田市協働のまちづくりに関する条例検討委員会」を立ち上げ、条例及び協働のまちづくりを支える地域拠点としての公民館のコミュニティセンター化について検討を行う。条例の議決後には、市内各種団体や市民等を対象としたフォーラムを開催し、条例の周知及び協働のまちづくりに対する意識醸成を図る。
出雲市			1,175,857	600,000	
	空き家問題予防啓発・ワンストップ相談事業	NPO法人出雲市空き家相談センター	534,627	300,000	出雲市内における空き家問題を解決し地域を活性化するため、空き家に関する地域住民からの様々な相談に対応した相談会の開催と、空き家の利活用や除去の促進につなげるための住まいの終活セミナーを開催。
	耕作放棄地を緑の畑に！－よみがえる観光地の景観2－	地域住民グループ（耕作放棄地を考える会）	641,230	300,000	出雲大社に続く主幹道路周辺の耕作放棄地を復活させ、観光上の美観を取り戻すために、耕作放棄地での作物の栽培に加え、屋外で鑑賞できる花卉園芸作物の植え付けや「収穫祭」を開催する。
益田市			2,796,277	2,000,000	
	「唄がたり 怪談 日本むかし話～其の二」実施事業	地域住民グループ（益田おやこ劇場）	250,913	170,000	市民の豊かな感性、芸術性を育むため、三味線唄がたり講演、ワークショップを開催し、一流のプロの演奏、語りを生で体験し、日本の伝統文化芸術を子どもから大人まで一緒に楽しむことができる機会を創出する。

所 属 名	事 業 名	事業主体	事業費	助成額	主な事業内容
	図書館花いっぱいプロジェクト 其の2	地域住民グループ (ますだツナガル)	1,300,000	1,300,000	人が集う図書館、人がつながる図書館づくりを市民の力で目指すため、長年使用されず荒れている図書館の中庭について、中高生や市民ボランティアが担い手となり、様々な世代のアイデアと力でリニューアルを行う。
	左ヶ山地区住環道（七曲り道）整備に伴う地域間交流事業	地域住民グループ (梅賀山地域づくりの会)	1,007,000	297,000	令和元年に益田市内の旧山陰道が歴史の道百選に選ばれたことを受け、この街道を延長することで、中世の歴史的な史跡文献が残る地域の歴史・文化を掘り起こし、地域間の交流・連携、来訪者の増加に繋げることを目指し、崩落した往還道の一部を整備し、散策等のイベントを開催する。
	日本遺産認定と歴史のまちづくりを考える～三宅御土居史跡保存から30年～	地域住民グループ (石西の歴史と考古を考える会)	238,364	233,000	「中世益田」の日本遺産認定を契機に歴史を活かしたまちづくりを進めることを目的にシンポジウムを開催し、市民が益田地域の特性を認識し課題を共有して新たなまちづくりに取り組んでいく機運の醸成を図る。
<b>大 田 市</b>			<b>2,320,363</b>	<b>1,865,000</b>	
	『琴鳴御塩ル』（ことなきをえる）事業化計画	地域住民グループ (馬路地区観光振興協議会)	555,363	300,000	琴ヶ浜の海水を活用し特産品づくり（藻塩）を行い、今後の事業化、雇用の創出、まちの活性化につなげることを目的として、親子で塩づくり体験会の開催、商品化に向けたパッケージの準備、販売に向けた成分検査、藻塩作りに係る整備を行う。
	仁摩ブロック事業	地域住民グループ (仁摩ブロックまちづくり委員会)	300,000	300,000	仁摩地区の地域活性化を推進するため、地域イベントを開催し、SNS等を活用し地域資源を発信することで地区内外からの観光客の呼び込み、イベント参加者（異業種、異年齢）同士の交流にもつなげる。また、開業予定の道の駅「ごいせ仁摩」の横断幕・ポスター等を作成し、機運醸成を図る。
	池田地区まちづくり推進事業	地域住民グループ (池田地区まちづくり協議会)	665,000	665,000	地域住民が一体となって地域課題の解決に取組み活力ある住みよい、魅力ある池田地区を目指すため、自主防災や有害鳥獣対策研修会の開催、地域環境美化活動、高齢者地域交流、放課後子供教室子育て支援等に取り組む。
	農地をまもり特産品研究事業	地域住民グループ (久利まちづくり推進協議会)	800,000	600,000	鳥獣害対策や草刈りにより農地を守り、高齢者でも可能な軽作業の地域資源をいかした特産品づくりに取組み地域ビジネス化を図るため、住民参加による鳥獣害対策、世代間交流の場創出のための名勝地整備、声かけによる見守りを兼ねた高齢者住宅周辺の草刈り、特産品を活用した加工品研究を行う。
<b>安 来 市</b>				<b>1,020,000</b>	
	立川平林の防災落語会 in やすぎ	地域住民グループ (安来市少年女性防火委員会)	1,024,602	1,020,000	幅広い年齢層の方に防災意識高揚を図ることを目的として、防災落語会を開催。落語という楽しい演芸を通じて、火災予防、住宅用火災警報器の重要性等を発信。イベント後も、啓発用のぼり旗を各地区の交流センター等に常時設置し、継続して防災意識の啓発に取り組む。
<b>江 津 市</b>			<b>945,495</b>	<b>872,000</b>	
	江津本町まちづくり推進事業 ～空き店舗リノベーションを通じた都市住民との交流～	地域住民グループ (本町地区歴史的建造物を活かしたまちづくり推進協議会)	373,202	300,000	地域の課題である空き家・空き店舗の増加による景観の悪化、活気の停滞を解決するため、空き家・空き店舗をリノベーションし、地域の活性化を図るとともに、様々な媒体により募集を行い市内外の方に参加してもらったことと、地域課題解決とマッチングする関係人口の創出も目指す。
	「えんとつ町のプペル」光る絵本展 in しまね【江津会場】	地域住民グループ (光る絵本 in しまね江津会場実行委員会)	300,293	300,000	江津の子どもたちを笑顔にし、地域活性化と交流人口を創出するため、絵本「えんとつ町のプペル」の光る絵本の展示、ラッピングバスへのプロジェクトマップの投影、絵本の読み聞かせ映像の投影等を行う。
<b>雲 南 市</b>			<b>200,000</b>	<b>200,000</b>	

所 属 名	事 業 名	事業主体	事業費	助成額	主な事業内容
	住民の移動を支援する事業	地域住民グループ (住民の移動を支援する会)	200,000	200,000	市内の交通手段の有効な活用方法を検討し、利用促進等の支援活動を行うことで、地域住民が住み慣れた地域で健康に自分らしく暮らし続けることができる環境づくりを行うため、高齢者が利用できる外出支援の助成制度等の説明や、制度利用時の予約等の支援、福祉タクシー等の試乗会を実施する。
奥 出 雲 町			1,601,424	1,255,000	
	大人山古よりの郷づくり事業	地域住民グループ (奥出雲の遺産「大人山の歴史を語る会」)	576,290	500,000	古代奥出雲の貴重な財産として、奥出雲町八代の景勝地「大人山」周辺史跡の研修会や景観整備に取組み、郷土の歴史・文化の継承、地域資源を生かした地域間交流・観光の推進を図るとともに、観光客に分かりやすく安全に見学していただけるよう山道等を整備する。
	「農業×リハ学生」住民参加型予防医療	地域住民グループ (島リハ地域づくり研究会)	126,049	126,000	リハビリ専門学生と連携し、小さな農作業を通じた新たな予防医療環境づくりを行う。学生・関係者が先進事例地区の見学や合宿により理解を深めたうえで、地域の高齢者の方に耕作や調理指導を依頼するかたちで、耕作及び収穫野菜での調理教室を開催。高齢者の気軽な社会参画と筋力増進・認知症予防等の健康増進、地域住民同士の交流促進を実現する。
	さくらおろちアドベンチャー	地域住民グループ (奥出雲アドベンチャークラブ)	98,000	65,000	さくらおろちアドベンチャーチャレンジ(カヤック、サイクリング、登山)を通して、参加者がダム周辺に愛着を持ち自然の中で遊ぶ楽しみ方を知り、安全に遊ぶための体力づくりをする機会を設けるため、また、町民のダム湖の利用を促進するため、ノルディックウォーキング体験会による体力づくり、カヤック安全講習、アドベンチャーチャレンジを実施する。
	学ぶ！スマホを活用した地域づくり事業	NPO法人ただも	494,441	294,000	新型コロナウイルス感染症予防に対応した「新しい生活様式」の実践、スマホを活用した地域づくりの実践のため、シニア層を対象としたスマートフォン等の電子端末に関する講習会を開催する。
	『三沢の灯で未来を照らす』みざわ城下町ライトアッププロジェクト	NPO法人ともに	306,644	270,000	地域住民や子どもたちを対象に三沢の城下町の名残がある景観と歴史を光で繋げる体験活動を通して、「三沢らしさを感じ、地元愛を育む」機会をつくり、住民の地域活動への参加意識を醸成するためのプロジェクトの1年目として、三沢の元城下町のライトアップを行う。
飯 南 町			2,049,639	2,000,000	
	子育てママたちのまつづくり事業	町	1,547,317	1,500,000	子育て世代で構成される地域団体と協働し、町内に子連れで気軽に利用できる施設が少ない状況を改善するため、キッズスペース整備やおもちゃ等の充実を図る施設に対し必要な備品等を貸与し、設備完了後にロゴマークを付与。整備施設や子連れで利用しやすい施設の情報をまとめたパンフレットの配布やHP掲載によりRPし、町全体で子育てしやすい環境づくりを推進する。
	賀田城ウォーキングコース整備事業	地域住民グループ (賀田城ウォーキングの会)	502,322	500,000	赤名瀬戸山城と赤穴氏との関わりある下来島にある賀田城をウォーキングコースとして整備し、地域づくりに活用するため、賀田城周辺の草刈り、立ち木・枯れ木の除去、案内看板の整備、ウォーキングパンフレットの作成やウォーキング事業を行う。

所 属 名	事 業 名	事業主体	事業費	助成額	主な事業内容
美 郷 町			750,000	750,000	
	薬草の郷づくり事業	町	750,000	750,000	地元薬草グループと協働し、美郷の薬草と石見銀山との関わりを主とした歴史的なストーリーの調査・講演、薬草の活用方法の調査検討を行うことで、平成23年度から行っている美郷町の薬草薬樹の取組みを拡大し、地域の魅力としての活用を図る。
邑 南 町			2,021,022	1,405,000	
	矢上高校教育振興会組織再編事業	地域住民グループ (矢上高校教員振興会)	2,021,022	1,405,000	地域に根ざした学校として地元住民から期待を寄せられている矢上高校に、学校をとりまく多様な主体が参画した高校魅力化コンソーシアムを構築し、地域と一体となった高校魅力化を推進するため、地域協働スクール実現のためのワークショップの開催、新魅力化ビジョンの策定、教師力向上の取組み、地域応援団の活動支援や地域課題解決型学習の展開等を行う。
津 和 野 町			2,156,209	2,000,000	
	津和野町企画人養成塾事業	地域住民グループ (津和野町企画人養成塾実行委員会)	1,000,000	1,000,000	コロナ禍で疲弊している町内の小売店及び飲食店等の利用促進のためのPRを行い、町内喚起を促すことにより、町内の疲弊を打破・活性化させることを目的として、町内小売・飲食店等のコラボ商品を開発。カタログの作成、紙・Web2つの媒体を用いた情報発信、商品をまとめ発送、販売までを行い、今後も後継団体が事業を永続的に運営していくための仕組みを構築する。
	つわのミライフ	NPO法人ミライノタネ	1,156,209	1,000,000	過疎化・高齢化が進む現状に対し、地域の魅力を外に伝え、若い世代の交流人口を増やし、また地域住民にも町の生活の新しい楽しみ方を創造してもらうため、地元の恵みを活かした食のイベントを企画。Webサイトを新設し、イベントに向けた子供たちの体験活動やイベント当日の様子をPR動画にし公開。毎年開催される名物イベントになるような仕掛けをつくる。
吉 賀 町			2,625,700	2,000,000	
	協働の地域・人づくりコーディネート事業	町	2,625,700	2,000,000	公民館を拠点に協働のまちづくりを推進するため、公民館や地域住民を対象とした地域づくりに関する研修やアンケート調査等を実施。学びの場を提供することで地域住民間の交流を深め、地域づくりの担い手を育成する。また、地域課題を地域住民全体で共有するための情報発信用ポータルサイトの開設やグループウェアの運営等、課題解決のための仕組みづくりを行う。
海 士 町			2,320,668	2,000,000	
	海士の底力を見直す協働プロジェクト～コロナ禍の時期だからこそできること～	地域住民グループ (海士町協働プロジェクト実行委員会)	2,320,668	2,000,000	コロナ禍だからこそできるまちづくりの取組みとして、詩吟や自然環境調査を通じた海士の「歴史や自然・文化」の見直し、食と農の安全に関するイベントやDIYワークショップ等による「暮らし」の見直し、島全体を巻き込んだ盆祭りや協働カフェ、出郷者を中心とした若者と海士をつなぐ体験型交流による「交流」の見直し等、海士町を様々な視点・観点から見直す機会をつくることで、コロナ禍で浮彫りになった新たな町の課題解決策を図る。
西ノ島町			449,398	449,000	
	西ノ島郷土食開発活動	町	449,398	449,000	町内での地元産魚介類の流通促進や郷土料理の継承及び開発、宿泊施設等の利用率向上による地域の活性化を推進するため、地元産の食材を使った郷土食メニューを開発し、PRイベント等により町内外に情報発信し、町への集客につなげる。

所 属 名	事 業 名	事業主体	事業費	助成額	主な事業内容
知 夫 村			1,502,697	1,500,000	
	三密を回避した学びの保障事業	地域住民グループ (三密を回避した学びの保障プロジェクト)	1,502,697	1,500,000	コロナ禍における三密を避けた子供たちの学びを保障するため、「遠隔×島内疎開化プログラム」の作成や試行を実施。島内でのプログラム作成会議の開催、オンライン環境を整備した遠隔授業や島外に向けたオンラインPRイベントの実施、プログラム実施人材募集サイトの活用に加え、地域の農地や畑を使用し学ぶ島内疎開化(三密回避)プログラムのための環境づくりと実施に取り組む。
隠 岐 の 島 町			150,142	141,000	
	サマーシーカヤック体験 in 布施	地域住民グループ (ふるさと自然体験実行委員会)	88,525	88,000	地域の将来を担う北小学校5・6年生を対象に地域の方々と交流をしながら、郷土料理体験、シーカヤック体験、ビーチクリーン等をを行うことで、地域の活性化や、自然に対する関心、社会貢献意識を高め、恵まれた環境を次世代へ繋ぐ後継者の育成を図る。
	ふるさとデーキャンプ	地域住民グループ (ふるさと自然体験実行委員会)	61,617	53,000	都万小5・6年生及び都万中学1年生が地域の方を協力者として、海水浴やサザエ採り、都万西部地区ジオパーク学習、シーカヤック体験等を行い、地域の良さを体験することで郷土を愛する心を育むとともに地域活性化を図る。
計			27,097,649	24,057,000	